

KANAGAWA

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 <http://www.j-kana.or.jp/> email: info@j-kana.or.jp

9

September, 2014

vol. 392

Contents

建築探訪…01

会員仕事紹介…03

支部だより…05

旅行記…07

委員会活動報告…09

編集者のつぶやき…10



建築探訪

ニッカウヰスキー余市蒸留所

相模原支部 スタジオアートクリエイト
一級建築士事務所 杉本 勝郎

北海道余市郡余市にある、ニッカウヰスキー余市蒸留所は、1934年竣工以来綿々と日本を代表するウヰスキーを作り続けてきた建物です。残念ながら設計者・施工者不詳となっていますが、風土と自然に溶け込み静かにたたずむ姿を見ればそんなことは全く気になりません。

敷地内には創業者が製造法を学んだスコットランド中世城郭をイメージした正門・事務所棟をはじめ、麦芽を乾燥させるキルン棟、麦汁に酵母を加え発酵させる発酵棟、蒸留棟が整然と配置され、広大な敷地の奥まで当時としては巨大で数えきれないほどの貯蔵庫が見られます。また創業者夫妻の住居も移築復元されています。

建物の多くは江戸切の石積みであり地元産の軟岩（凝灰岩）が使われているようです。石材

部の補修や、鉄板葺き屋根の塗装状況を見てもキチンとメンテナンスがされており文化財としての建物を企業として残そうというポリシーを強く感じました。これは先ごろ世界遺産となることが決まった富岡製糸場が市に寄贈されるまで一企業が年間1億円近い維持費をかけて保存したと言う話を思い出させます。

そうやって風雪に耐え保存されてきた建物群を見てゆくと感慨ひとしおです。

蛇足ですがこの拙文がお目に触れる頃、NHKの朝ドラ「マッサン」が放映されるとのこと。これはニッカ創業者竹鶴正孝氏とリタ夫人の物語であり当蒸留所でのロケも盛んに行われたとの事です。ぜひご覧ください。

1



木骨石積造の正門及び事務所棟



発酵棟



外部は洋風、内部は和風の竹鶴夫妻住居



シンボリック存在のキルン棟



軟岩石積の外壁



整然と立ち並ぶ貯蔵庫



倉庫棟の扉



貯蔵庫内小屋組みはキングポストラス



キングオブブレンダーのステンドグラス

サービス付高齢者賃貸住宅「木の香」 ～ 三重県松阪市

海老名支部 K & K 建築設計 葛野 耕司



当事務所では、木造建築の意匠・構造設計を主体として業務を行っている関係で、とりわけ丸太組構法の建築に関して思い入れがあります。丸太組構法というと、一般的にはログハウスの事であり、山小屋風の建物を想像される方が多いのですが、最近のログハウスは少し様子が変わってきています。ログハウスは大きく分けて、丸太の原木の皮を剥き、未乾燥のままダイナミックに積み上げるハンドカットというものと、工場で乾燥・製材され、プレカットされるマシンカットというものがあります。最近の原木価格や人件費の高騰で圧倒的にマシンカットの方が需要が多く、住宅として市街地に建てられる事もあります。また、木で出来た癒し空間が良いという事で、最近では幼稚園、老人福祉施設なども建てられるようになりました。

3



ログ部材の加工チェックの様子



丸太組構法部分の建て方・2階部分施工の様子



丸太組構法部分のログ部材

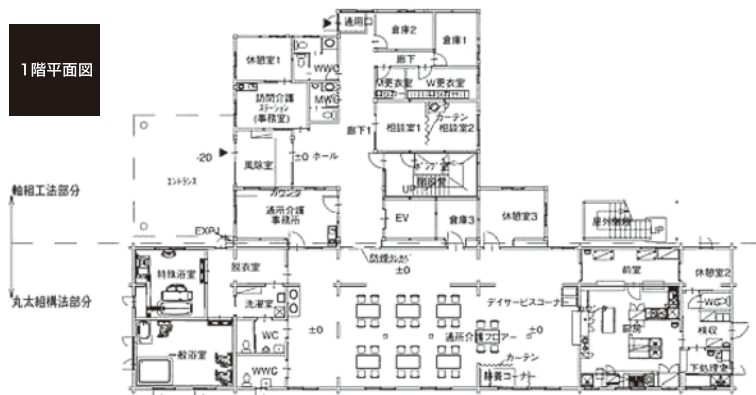


丸太組構法部分の建て方・棟上げ時

2階平面図



1階平面図

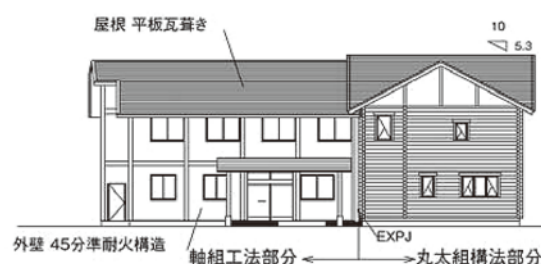


2階は16室の個室が配置され、共用のリビングダイニングもあり、施設内で生活をする人達のスペースとなっています。構造的には、建物配置画がT字形をしており、在来軸組工法2階建てと丸太組構法2階建てが連結している計画なので、ブロック毎のエキスパンションジョイントとしています。丸太組壁には熊本県産の杉の中目材を使用し、壁の厚さは130mmとしています。乾燥JAS認定工場にて、ログ材を製材・加工しており、背割れなどは特に設けていないにもかかわらず、経年でも割れは非常に少ない状態です。また、壁の厚さ130mmによって、60分準耐火認定を取得し、延焼の恐れのある部分でも木の表しが実現出来ています。内装に関してもフローリングに三重県産桧を使用するなど、かなり木にこだわった造りとなっています。

建築後、地元新聞でも取り上げられたのもあって、直ぐに満室となり、デイサービスも多くの高齢者の方で賑わっています。また、本プロジェクトが、国土交通省の木造技術先導事業に採択されており、今後の丸太組構法建築への波及性が期待されています。



東立面図



南立面図

設計・施工監理 地主設計事務所／構造設計 K & K 建築設計 (旧 ウッドワークス一級建築士事務所)
／施工 株式会社 平野組

支部だより 鎌倉支部活動報告

鎌倉支部 棚橋 由佳



鎌倉支部では毎年「鎌人いち場」に参加させていただいている。

場所は鎌倉の由比ガ浜に面する鎌倉海浜公園。潮風が気持ちよく吹きつけるこの公園は広い芝生の広場となっている。

「鎌人いち場」とは「モノの行き交うフリーマーケットのような〈市場〉、気持ち行き交う〈広場〉、情報が行き交う〈井戸端〉の3つの場を用意している。そこにフリーマーケット、物々交換、各種ワークショップ(ものづくり、ヨガ、体操、演奏なんでも!)、外国の方々との文化交流、鎌倉のショップ・紹介、NPO団体個人問わず日頃の活動紹介、売ります買いますから、あげますいりますまで、とにかく色々、とにかくたくさんのお店が並びます」(<http://kamandoichiba.com/>より)。こうして賑やかに活気溢れる場となる。

鎌倉支部では神奈川県産の桧材によるmyお箸づくりやまな板・つきみなどの販売をおこない、地域の方々に少しでも事務所協会の存在を知っていただくための活動をしている。

われわれも準備をはじめ。テントを張り、まな板をならべ、カンナで下ごしらえをはじめると、通りかかる人たちがポツリポツリと足をとめ、カンナを自分でも扱えるならやってみたいと興味津々の様子。

お箸づくりとはあらかじめお箸のサイズにカットした桧に最後の仕上げとしてお客さんにカンナがけをしてもらい、桧の香りを感じつつ使っていただくもの。はじめてみるとお年の方から小さな子どもまで、



楽しんでいる。

一回一回削るごとに真剣に、自分なりの方法、コツをつかんでいく様子を見ているのはとても楽しくうれしくなる。

スポーツと同じなのか、なかでもあつという間にコツをつかんでしまう方もいれば、最後まで悪戦苦闘の方も。老若男女問わず真剣にカンナと向き合っている。そして意外なのがカン



ナくず。ゴミ袋にたまっている木くずの香りがとても魅力的なようで、みなさんに湯船に入れてみてはと勧めながら持ち帰っていただく。とくに子どもたちの反応は面白く、大切に袋に入れて持って帰る。ふだん木の香りを嗅ぐことが少ないのか、木の香りにうれしそうな、幸せそうな表情をする。

そして賑わいもピークになるお昼どき、われわれも海風にあたりながら、ビールで喉をうるおすのはとても



いいもの。夕方前にまな板は完売、お箸づくり材料も残りわずかとなり無事に片づけになる。

地域の方々とお話をするなかでさまざまなことに気づき学ぶことができるし、あらたな課題もみつける。

打ち上げではさらに他にもさまざまな活動をしていこう、新しいことをおこしていこうというワクワクする話となる。難しいことはたくさんあるだろうけれども、少しずつでも協会を知っていただく活動や新しい取り組みができればと思う。(鎌人いち場ホームページ)

<http://kamandoichiba.com/>

支部だより 「高齢社会の住まう」を提案

秦野支部 田代 茂夫

一般社団法人に移行し、支部総会の名称をどうしたら良いかと議論を重ねた結果良案が出ず、結局「平成26年度定時報告会」という名称で平成26年5月16日に報告会、基調講演の開催が決められました。例年は会員の手がけたレストラン「ルージュ」をお借りして内輪での開催でしたが、こういう機会に“正しい”講師をお招きして講演会を開催し、支部外にも広く呼びかけて聞いていただくことにしようということになりました。秦野市建築指導課にも協力を仰ぎ、秦野市との共催を取付、会場は市立図書館と決められました。さて、講師ですが、たまたま他の講演資料からお願いしたのが（特非）高齢社会の住まいをつくる会理事長、吉田紗栄子様でした。快くお引き受けいただくことが出来ました。あわただしく開催当日を迎え、会場となった市立図書館視聴覚室には一般市民のほか、他支部や秦野市からの参加をいただき14時から開催となりました。準備不足で講師の吉田様にはパソコンとパワーポイントがうまく作動するか大変ご心配をおか

けしましたが、高齢社会の住まうを提案『住み続けるための住まいを考える』をテーマに映像と実例を見ながらのお話は理解しやすく、私たちの仕事にも参考になり、一般の方々にもわかりやすいお話が聞けたと思います。できればもっと大勢の一般の皆さんに来ていただけたらと、周知不足が悔やまれます。また、当日までの準備打ち合わせ不足でご心配とご迷惑をおかけし、たくさんの反省点がありますが、吉田様にはあらためて感謝を申し上げます。



6

支部だより 『耐震診断・補強設計セミナー』

平塚支部長 斉藤 清

去る6月24日 J Aビル会議室にてインテグラル社から講師を招き、支部会員・平塚市建築指導課職員を含む15名でホームズ君「耐震診断Pro」による診断・補強設計の操作実習の研修会を開催しました。各自ノートパソコン持参、提供受けたソフトを利用しての実務研修はとても有意義でした。診断入力の手順や補強方針など対象物件ごとに異なります。教科書どおりに判断できないことのほうが多く、ともすれば迷う。ソフトの操作方法のみならず、どういう姿勢で診断がなされるべきかに至るまで質疑応答がなされました。

平塚市より補助金を受けて行う木造住宅耐震診断・補強設計・工事監理業務は市に登録した診

断士が行いますが、当支部会員による診断・補強設計は今年から支部で保有するホームズ君のソフトを活用してワンランク上に行く業務となるようスキルアップを図っています。



旅行記

66 アメリカ Route 66 の旅で出会った人々と場所 New Mexico, Arizona 編

川崎支部 アービヤ設計事務所 白石 巖

Route66 は小説「怒りの葡萄」の中でマザーロードと呼ばれ、アメリカがまだ青春だった 1930 年頃からアメリカ南西部のモータリゼーション・経済・産業の発展に大きな役割を果たした。その歴史街道をひた走り、地平線につながる広大な大地に生きる動植物達と人々。さかのぼること 1000 年頃に住み始めたと言われ、今も残るネイティブアメリカン・プエブロ部族の古代集落。ニューメキシコ州タオスの大自然に挑む現代の刺激的な環境共生建築群 Earthship などを写真とともに紹介します。



サンタフェから LA までのルート

旅の楽しさは思い掛けない出来事に出会い、ハラハラ・ドキドキ・感動・・・。後々の想い出話に花が咲き、古びない思い出が残る。今回のアメリカ旅行は念願の Route66 を走り、インディアンカントリーを訪ね、アメリカのルーツに触れる事でした。予定していた走行距離は 1200mile(約 2000km) だったが、毎日 500km 以上を走り、最終地 LA に着いたときは、2561mile(4100km)。この距離はほぼアメリカの東から西への縦断距離に匹敵する。運転はもっぱら二人の娘婿に任せ、小生は写真撮影に専念できた、楽しい男三人旅でした。

車の旅のスタート地点となった①サンタフェ (Santa Fe) は、アメリカ合衆国ニューメキシコ州北部に位置する州都。アメリカの宝石と言われるに相応しい、歴史を感じるとてもきれいな町です。町の中心には教会があり、音楽祭や芸術祭が開かれる町としても知られています。又、Santa Fe の自然に魅了され、赤色の岩山や、砂漠の風景・植物の作品で知られる女流画家ジョージア・オキーフの美術館がある。



←中心街の教会



↑ハーレーの三輪バイクに乗るバイカー

←ジョージアオキーフ美術館

②タオス・プエブロ

Taos Pueblo

over 1000 years of Tradition

世界文化遺産、アメリカ国定歴史建造物。サンタフェから北へ車で約 1.5 時間ネイティブアメリカン・プエブロ部族の古代集落。

建築的な特色は、赤褐色のアドビ煉瓦造りで、今も生き続けている重層する長屋は、現代の集合住宅を彷彿とさせる。世界遺産登録基準の 4 項目に、人類の歴史上重要な時代を例証する建築様式、建築物群、技術の集積または景観の優れた例とある。

→



③アースシップは、ニューメキシコ州の Earthship Biotecture によって設計され、販売されている。建物は写真のように、地球に溢れたタイヤや空き缶などのリサイクル素材、自然素材で作られた一種のパッシブソーラーハウスです。マイケル E. レイノルズは Earthship の設計と建設で知られている、この地に拠点を置く革新的なアメリカの建築家です。



④ホワイトサンズ国立記念物 White Sands National Monument

ニューメキシコ州オテロ郡にある、ホワイトサンズ国立記念物は、南西に 25km、標高 1200m に位置する、面積 710km² の広大な白い砂丘。日本では鳥取砂丘が有名だが、面積は 38.4km²。東京都区部の面積 623km² より遥かに大きい大砂丘です。砂は雪のように白い（透明石膏が風化して強い風で風下に運ばれた砂）。この砂は太陽エネルギーを吸収しないので、触れても熱くなく、真夏でも素足で歩ける。我々が旅した 3 月末のころは、湿り気を帯びた、気持ちの良い足ざわりの大地だった。

” 砂漠は生きている ” の通り、一年に 9m 風下に移動を続けているらしい。 再び行ってみたい場所 No1 です。



↑これは雪山ではありません

⑤アンテロープキャニオン(Antelope Canyon)

Route66 の歌に出てくる、Arizona 州 **Flagstaff** から北へ約 200km 程。ユタ州の国境に近い、ナバホ族の地 **Page** 近郊に位置する、驚くべき絶景スポット。石の造形と光が織り成す美しい岩のパスは、砂岩の大地が何百年にも及ぶ大雨によって侵食され、写真のような奥行き深い渓谷が出来た。ナバホの言葉で「水が岩を流れる場所」とか「螺旋の岩石アーチ」という意味。現在はナバホ族の観光資源となっています。

↓これらの写真は太陽が上から差し込む時間帯に撮ったもの



番外編⑥Lincolin 近年 230 万ドルで取引された肖像写真→

我々団塊世代には、西部劇でなじみの深い、南北戦争期に生きた伝説的アウトロー、**ビリー・ザ・キッド** (1859-1881)。彼にゆかりのある、ニューメキシコ州の南の町を紹介します。旅の途中立ち寄った、コンビニの主人が教えてくれた、リンカンという名の町。1870 年後半、リンカン郡戦争と言われた勢力抗争で殺し合いが行われ、非常に治安の悪い町だった。抗争に巻き込まれたビリーは殺し合いの末、捉えられたが、最後に看守を撃って逃走。映画「バットギャレット&ビリー・ザ・キッド」の中の挿入歌、Knockin' On Heaven's Door (Bob Dylan のヒット曲) を想い起こしながら当時の面影を残す町をアウトローの気分で歩いた。ビリーは天国の扉を開けて貰えただろうか。



↑**ビリー・ザ・キッド**は 12 歳から 21 歳で死ぬまでに 21 人を殺害したとされ、最後は**バットギャレット**によって射殺された。フォートサムナーに埋葬された彼の墓には「少年悪漢王 彼は彼らしく生きて死んだ」と刻まれている。町の人に悪漢王を射止めたバットギャレットはさぞかし英雄ですねと尋ねたら、何故か首をかき上げた。

委員会活動報告 ～「住・緑・家」運営専門委員会～

「住・緑・家」運営専門委員会 委員長
大和田 優

設計者選定システム「住・緑・家」コンペティションが新システムとなってから4か月が経過し、開催コンペ数は3件、何れも「自治会館・町内会館」コンペで、多くの会員の皆様から、エントリーと作品提出を頂きました。（開催順に、横浜市庄戸：エントリー数20・作品提出数15、以下同様に、横浜市大口通本町：15・12、海老名市浜田：21・16）

日々、御多忙の中、「住・緑・家」コンペに御協力頂きありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

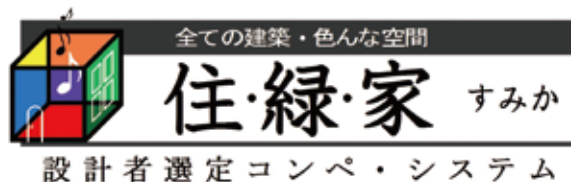
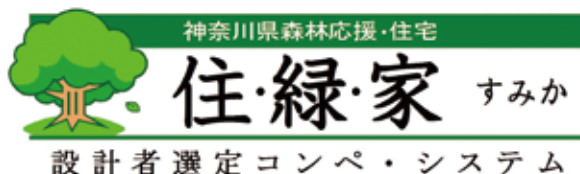
さて、ここで、新システムの概要と現在のコンペ運営状況を御説明させていただきます。

新システムの目玉の一つである講評委員会は、試行システム期間中の神事協内部有識者を講評委員とした構成から、外部有識者に御参加頂いての構成となり、一層の公平性と透明性を担保できる委員会となっています。講評委員会は全提出作品に対し、募集要項で定めた評価項目毎に採点・集計のうえ、数値のみで総合評価順位をつけます。更に、委員会の総意のもと推薦作品を選定し講評を加えます。一次審査は、事業主が評価順位と講評内容を参考に全作品の中から、ヒアリングしたい設計者を数名選びます。二次審査は、一作品につき所要時間30分間で、選定設計者から提案内容やプロフィール等の説明を受け質疑応答となります。基本的に二次審査終了後、一週間以内に設計者が決定します。

「住・緑・家」運営専門委員のうち、予め開催コンペ毎に指定された者二名が、講評委員会・一次審査・二次審査に立会います。委員会と審査は概ね一週間の間隔で行われるため委員の負担が大きいという問題があります

が、コンペの運営は比較的順調に行われていると思います。また、事業主からもシステムに対し好評価を受けており、その結果、8/3日二次審査の海老名市浜田を含め、コンペ3件の設計者が決定し、会館建設事業が進行しています。

現在、当委員会ではコンペ開催数の増加を目的に、3部会（HP・パンフ・イベント）を立上げ活動しています。9月の委員会において、3部会共通のコンテンツを議論し決定するため、8/20日提出締切りでコンテコンペを開催中です。残り10日…、そろそろ頑張らないといけませんが…、まだこれだけ…



…盆休みにでもやりますか！

新入会員のご紹介

7月1日付け入会者

横浜支部

A. M. A一級建築士事務所 木村 武司
〒221-0014横浜市神奈川区入江1-26-11 LIAISON201
TEL.045-834-9551 FAX.045-834-9561

横須賀支部

株式会社新郷一級建築士事務所 新郷 誠
〒231-0002横浜市中区海岸通2-6 ルネ・ブランシュ横浜海岸通り403
TEL.045-263-6311 FAX.045-263-6311

8月1日付け入会者

横浜支部

株式会社ホームランド一級建築士事務所 松山 訓大
〒220-0003横浜市西区楠町14-5 タイムズビル4F
TEL045-594-7763 FAX045-594-7764

県西支部

mais合同会社一級建築士事務所 石田 博英
〒250-0055小田原市久野853-3 ウェムラハイツ207
TEL.0465-20-4180 FAX.050-6865-4516

9月1日付け入会者

大和綾瀬支部

一級建築士事務所品設計室 山田 朋子
〒242-0018大和市深見西2-1-24
TEL.046-265-3025 FAX046-265-3025

退会者

横浜支部

1 級建築士事務所光建築設計事務所 金子 光一
環システム株式会社 安川 敬一

横須賀支部

株式会社ベストータル二級建築士事務所 荒井 浩

相模原支部

株式会社湘興2 1 一級建築士事務所 富岡 忠

会 勢

平成26年9月1日現在

支部名	平成26年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	254	265	15	4	11
川 崎	108	106	0	2	-2
横 須 賀	51	51	1	1	0
湘 南 三 浦	18	18	0	0	0
藤 沢	24	23	0	1	-1
鎌 倉	38	37	0	1	-1
茅ヶ崎寒川	18	18	0	0	0
平 塚	22	21	0	1	-1
秦 野	19	19	0	0	0
伊 勢 原	8	8	0	0	0
大和綾瀬	20	19	1	2	-1
厚 木	32	32	0	0	0
座 間	12	12	0	0	0
海 老 名	15	14	0	1	-1
愛 川	8	7	0	1	-1
相 模 原	79	77	1	3	-2
県 西	47	44	1	4	-3
合 計	773	771	19	21	-2
賛助会員	78	77	7	8	-1

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。

編集者のつぶやき

広報委員会は穏やかで輪を大切にされる白川委員長を筆頭に知識人が集まっており、自分の無知さに翻弄する日々であります。皆様に少しでもお役に立つ情報を発信していこうと思います。

私事ではありますが、三年前よりスキーからスノーボードに転向しましたが、何度も行きたいホテルをご紹介致します。

それは昭和62年にワールドカップスピードスキー開催、平成16年にスノーボード・ワールドカップが開催された上越国際スキー場にある「ホテルグリーンプラザ上越」です。この写真はエントランスホールです。高原の緑に映える赤い三角大屋根の建物の内部は、16世紀イギリスのチューダー王朝時代の建築様式がベースになっており高い天井とシャンデリアが北歐風の雰囲気演出しています。露天風呂や温泉もあり近隣には直江兼続ゆかりの名所旧跡も多く、一年を通してアクティブ派にもゆっくり派にもご家族連れにも楽しめます。

【宮寺 透雄】



かながわ 平成26年9月号（通号392号）

発行 平成26年9月1日（奇数月1日発行）
発行人 小林 忠志
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755 / FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

・ 担 当 副 会 長 芝 京子
・ 広報情報委員長 白川 正孝
・ 広報情報副委員長 宮寺 透雄 小泉 厚
・ 広報情報委員 森 雄治 恩田 耕爾 棚橋 由佳
・ 新倉 良一 坪井 教一 杉本 勝郎
・ 事務局 小林 恵美



今月の表紙

三溪園 臨春閣

猛暑にあえぐ或る一日。涼を求めて三溪園を訪れましたが、園内温度も34度。しかし広縁から水辺と緑濃い雑木に目をやると
しばし暑さを忘れるのは遠き昔の先達の技なのでしょうか。



一般
社団法人

神奈川県建築士事務所協会

Kanagawa Architect Office Association